|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （第1号様式・第９関係）乙 | 受付整理番号 |  |

令和５（2023）年度 第2期 地域芸術文化活動応援助成 助成金交付申請書

**【 区分２ 】様式**

公益財団法人東京都歴史文化財団　理事長　殿

申請団体名：

団体所在地： 東京都

代表者役職名：

代表者氏名：

下記の事業について、地域芸術文化活動応援助成金交付要綱に基づき助成金の交付を申請します。

なお、申請関係書類に記載した個人情報は、公募ガイドラインに記載されている内容を承諾した上で提供します。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 事業名\*確定していない場合は末尾に（仮）と付記 |  |
|  |  |
| 活動内容\*いずれかひとつを選択してください。 | □（区分２‐１）　無形民俗文化財活用事業□（区分２‐２）　有形文化財（建造物）・歴史的建造物等活用事業□（区分２‐３）　地域文化資源活用事業□（区分２‐４）　地域の文化魅力づくり事業  |
|  |  |
| 申請要件の確認〔上記で選択した「活動内容」について、以下の項目を記載してください。〕 |
| **（区分２‐１）****無形民俗文化財活用事業** | 申請事業の中で活用される**無形民俗文化財**の名称並びに指定時に明記されている所有者・保護団体等の名称（複数の無形民俗文化財を活用する場合は、その全てについて記載してください。） | 指定又は選択した機関（記入例： 国、東京都、区市町村名） |
|  |  |
| 今回申請する活動と同じ内容の事業で、東京都内の同じ地域でこれまでに実施した実績（直近の１回分） |
| 実施年月 | 事業の名称 | 参加人数 |
|  |  |  |
| **（区分２‐２）****有形文化財****（建造物）・****歴史的建造物等活用事業** | 申請事業の中で活用される**有形文化財（建造物）・歴史的建造物**の名称並びに指定時に明記されている所有者・保護団体等の名称（複数の有形文化財・歴史的建造物を活用する場合は、その全てについて記載してください。） | 指定又は選択した機関（記入例： 国、東京都、区市町村名） |
|  |  |
| 今回申請する活動と同じ内容の事業で、東京都内の同じ地域でこれまでに実施した実績（直近の１回分） |
| 実施年月 | 事業の名称 | 参加人数 |
|  |  |  |
| **（区分２‐３）****地域文化資源活用事業** | 申請事業の中で活用される**地域の文化資源**の内容について、具体的かつ簡潔にお書きください。 |
|  |
| 今回申請する活動と同じ内容の事業で、東京都内の同じ地域でこれまでに実施した実績（直近の１回分） |
| 実施年月 | 事業の名称 | 参加人数 |
|  |  |  |
| **（区分２‐４）****地域の文化魅力づくり事業** | 申請事業の地域との結びつきや、申請事業が地域文化魅力づくりにどのように結びつくか、具体的かつ簡潔にお書きください。 |
|  |
| 今回申請する活動と同じ内容の事業で、東京都内の同じ地域でこれまでに実施した実績（直近の１回分） |
| 実施年月 | 事業の名称 | 参加人数 |
|  |  |  |
|  |  |
| **助成申請額**\*半角数字。桁区切りのカンマを入れる |  | **円**（「収支予算書」記載の「当助成申請額」） |
| 実施期間\*準備期間は含めない | 開始日(西暦)\*半角数字 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 終了日(西暦)\*半角数字 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 実施会場\* 複数回実施する場合は各回の会場・日程を記載 |  | 所在地（区市町村名） |  |
| 実施回数又は日数 |  | 入場者又は参加者数 | 名 |
| 主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割\*予定・申請中の場合も必ず記載してください。 | 名義 | 団体名･機関名 | 役割 |
| 主催 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| ※以下の枠内は文章量に応じて枠の幅が自動的に広がり改ページする設定になっているので、文字の大きさと行間は変更しないでください。記述内容は簡潔にまとめてください。※枠内には文章のみを記載してください。図や写真は貼り付けないでください。 |
| １. 事業のスケジュール〔準備期間から事業実施後の実績報告書の作成まで、各作業の日程と内容を記載してください。〕 |
|  |
| ２. 事業の具体的内容（200字以内）〔出演団体・出演者・スタッフ等、及び、事業の中で実際に行われることを具体的に記載してください。〕 |
|  |
| ３. 事業の趣旨・目的（200字以内） |
|  |
| ４. 上記「３.事業の趣旨・目的」を達成するために今回特に取り組むこと※ 過去の実績において、参加人数が1000人より下回る場合は、必ず、今回参加者を増やすための取り組みをご記入ください。（例えば、出演者の選定やプログラミング等の企画上の工夫、情報発信・広報に関する工夫、想定している観客層（対象者）の集客のための工夫、外部との連携、数値目標、等） |
|  |
| ５. 「審査の視点」に当てはまる点〔公募ガイドライン「５. 審査の視点」に照らし、申請事業において特に当てはまる点について記載してください。（全ての審査の視点について記載しなくても構いません。）〕 |
|  |